多面的機能支払交付金

にいがた
田んぼの生きもの
ハンドブック

新潟県

はじめに ～農地の環境向上を目指して～

新潟の自然豊かで美しい農村地域は、人と自然との古くから続く農業の営みによってつくられてきました。これまでは、農家の人達が中心となって農村地域を守ってきましたが、農家の減少や高齢化などによって、農家だけでは農村地域を守っていくことが難しくなってきています。この自然豊かで美しい農村地域を将来につなぐため、農家だけでなく住んでいるみんなで地域を守っていくことが必要です。

目次

はじめに …… 1
冊子の見方 …… 1
生きものを探してみよう! …… 2
魚の仲間 …… 3
水生昆虫の仲間 …… 5
貝の仲間 …… 6
その他水生生物 …… 6
昆虫の仲間 …… 7
カエルの仲間 …… 7
カメの仲間 …… 8
鳥の仲間 …… 8
植物 …… 9
危険な生きものに気をつけよう! …… 11

この冊子の見方

掲載されている生きものは、新潟県内の田んぼや周辺の水路に見られる生きものです。

《記号等について》

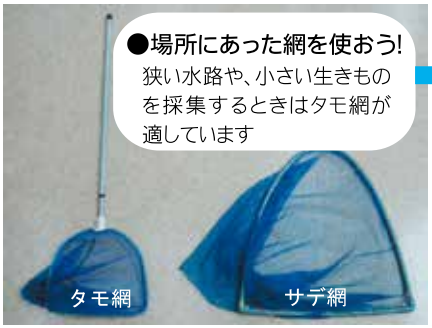
重：国や新潟県のレッドデータブック、レッドリストに記載されている重要な種

外：外国から移入された種、帰化種

各種のコメント欄①～③
：各生きものの概要

生きものを探してみよう！

採集の方法① ～網を使う～



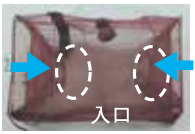
●場所にあった網を使おう!
狭い水路や、小さい生きものを採集するときはタモ網が適しています

●網を固定
上流側に口を向けて固定します

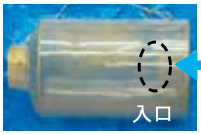
●足で追い込む
網を動かさずに、足などで網の方向に生きものを追い込むのがコツです

採集の方法② ～エサで仕掛けに集める～

●流れの緩やかな所で有効!
エサを入れ、水路のたまりなどに沈めておきます



アミカゴ

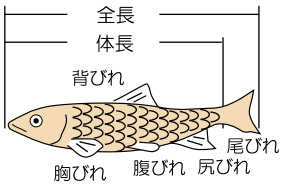


セルビン

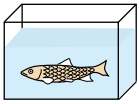
●一度入ると出られない
仕掛けは、入り口が狭く、入った魚が逃げにくい構造になっています

生きものの“ここ”に注目！

●魚の仲間～体の模様やウロコの大きさにも注目～

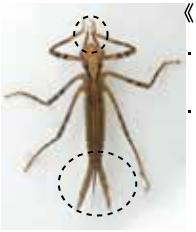


《注目ポイント》
- ウロコの大きさ
- ひれの形や条数
- 生きている時の体の模様
- 水槽に魚をいれ、写真を撮っておくと後で調べることができます



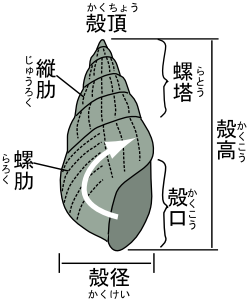
●トンボのヤゴ～トンボ型とイトトンボ型にわかれる～

《トンボ型》
- トンボやヤンマなどの仲間
- 頭やあごの形、腹部のトゲの数等に注目します



《イトトンボ型》
- イトトンボ、カワトンボの仲間
- あごや触覚、腹部末端のエラに注目します

●巻貝～殻の形や模様～



《巻貝の巻く向き》
口を手前にして、殻頂に向かって時計回りなら右巻き。日本には、右巻きの貝が多くいます

魚の仲間

①体長②主な生息地③特徴

田んぼ周辺で見られる主な魚の例

科　名	種　名
コ　イ　科	1　コイ
	2　ゲンゴロウブナ
	3　ギンブナ
	4　ヤリタナゴ
	5　タイリクバラタナゴ
	6　オイカワ
	7　アブラハヤ
	8　ウグイ
	9　モツゴ
	10　タモロコ
	11　カマツカ
	12　ニゴイ
	13　ツチフキ
ドジョウ科	14　ドジョウ
	15　シマドジョウ
	16　ホトケドジョウ
ナ　マ　ズ　科	17　ナマズ
メ　ダ　カ　科	18　メダカ
ハ　ゼ　科	19　トウヨシノボリ
サンフィッシュ科	20　ブルーギル
	21　オオクチバス（ブラックバス）

①25cm②水路、ため池③雑食性、口ひげはなく、背びれが長い。ウロコが大きく目立つ

①10cm②水路③短い口ひげがある。マツカサガイに産卵する

①6-8cm②水路、ため池③体高が高く、腹びれに白い線がある

①15cm②水路③ウロコの光沢が強く、オスの尻びれは大きい

①13cm②水路③ウロコが小さく、ぬるぬるする。体側の黒点が帯状になっている

①8cm②水路、ため池③口先が細い。婚姻色は全体が黒くなる

①25cm②水路③アブラハヤに比べ、ウロコが目立つ。婚姻色は体側に朱色の帯が3本でる

①10cm②水路、ため池③尾のつけ根に黒斑がある。ウロコが大きく目立つ

ツチフキ

①8-10cm②水路、ため池③カマツカより小型。口先が短く、背びれが円く大きい

ニゴイ

①50cm②水路③幼魚には体側に黒斑がある。口先が長く、コイとは異なり背びれが三角形

カマツカ

①20cm②水路③口先が長く、背びれが三角形

ドジョウ

①12cm②水田、水路③口ひげは10本

メダカ 重

①4cm②水路、ため池③口は上を向いている。尻びれが長く、背びれは後ろ(尾びれ近く)にある

シマドジョウ

①8cm②水路③側面に黒斑が並ぶ。口ひげは6本

トウヨシノボリ

①5-8cm②水路③ハゼの仲間。胸びれが吸盤状になっている

ホトケドジョウ 重

①6cm②水路③ずんぐりとした体形で口ひげは8本

よく見てみよう！❶ 注意したい外来種

繁殖力が強く、他の生きものを食べてしまうため、生態系への影響が心配されています。

オオクチバス(ブラックバス)

①40cm②水路、ため池

ブルーギル

①25cm②水路、ため池

水生昆虫の仲間

①体長②主な生息場所③特徴

田んぼ周辺で見られる水生生物の分類と種類の例

分類体系		主な種類
ハリガネムシ		ハリガネムシ
巻貝		カワニナ、タニシ、モノアラガイ
二枚貝		マシジミ、イシガイ、マツカサガイ
ミミズ		イトミミズ、ミズミミズ
ヒル		シマイシビル、ウマビル
甲殻類	ワラジムシ	ミズムシ
	ヨコエビ	オオエゾヨコエビ
	エビ	ヌカエビ、アメリカザリガニ、サワガニ
昆虫	トンボ	シオカラトンボ、アキアカネ
	カメムシ	ミズカマキリ、コオイムシ、タイコウチ
	トビケラ	ホソバトビケラ、ニンギョウトビケラ
	ハエ	ユスリカ、ガガンボ
	コウチュウ	ゲンゴロウ、ガムシ、ホタル

アキアカネ

①1.5cm②水田③卵で越冬し、水田に水をはると孵化する

シオカラトンボ

①2cm②水路③ヤゴで越冬する

タイコウチ

①3.5cm②水田、水路
③カエルなどを捕食する

ミズカマキリ

①4.5cm②水路、ため池
③呼吸管が短いヒメミズカマキリも生息

マツモムシ

①1.2cm②水路、ため池
③水面に浮かび呼吸する

ゲンゴロウ

①3.8cm②ため池
③大型で黄色い縁が目立つ

オオコオイムシ(左)

①2.3-2.6cm
②水田、水路、ため池

コオイムシ(右)

①1.7-2.0cm
②水田、水路、ため池
※大きさで区別できるが、中間的な大きさのものもいる

ゴマフガムシ

①0.7cm②水田、水路、ため池
③小型のガムシの一種

ゲンジボタル

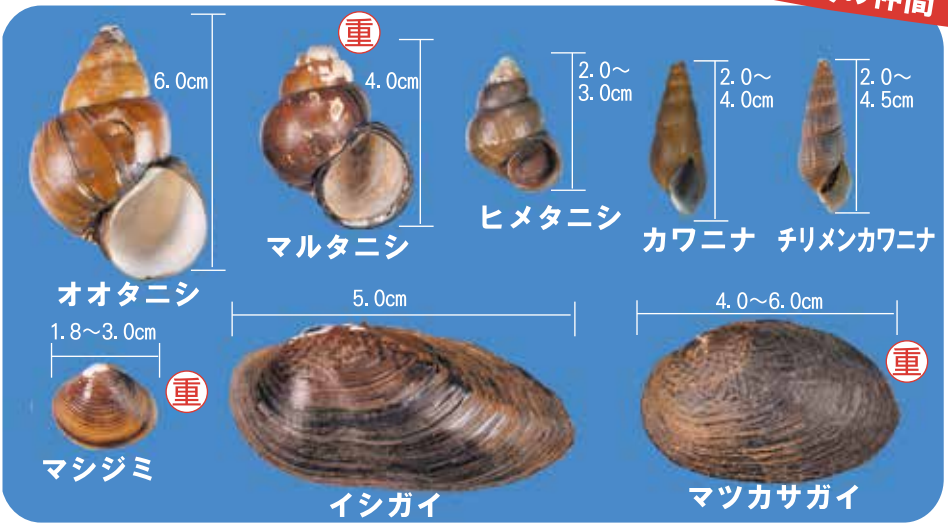
①1.0-1.6cm②水路

ヘイケボタル

①0.7-1.0cm②水路

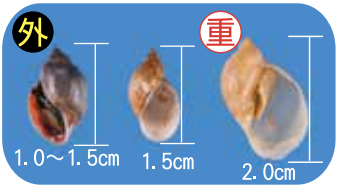
※成虫・幼虫ともに胸部背面の斑紋で区別できる

貝の仲間



サカマキガイ（左）

左巻き
触覚は棒状



ヒメモノアラガイ（中）
モノアラガイ（右）

右巻き
触覚は三角形

その他の水生生物

①体長②主な生息場所③特徴

ウマビル

①5.0cm②水田、水路、ため池
③チスイビルと間違われることが多い

ミズムシ

①1.0cm②水路、ため池
③ワラジムシ、ダンゴムシの仲間

よく見てみよう！② アメリカザリガニ

成体

幼体

アメリカザリガニの幼体はうすい褐色をしているため、在来のニホンザリガニと間違われることがあります。
新潟県内の田んぼや水路にいるのは、全てアメリカザリガニです。

昆虫の仲間

①体長②主な生息場所③特徴

①約4cm②水田、ため池
③胸に先細の黒い筋

①4-5cm ②水田、ため池
③はねの先が黒い

①5-6cm②水田、ため池
③雄は腹部上部が白粉

①2-4cm②湿った草地、水田
③はねが腹より短いものが多い

①約0.3cm②水田
③黒色の斑紋、イネの害虫

①0.5-0.6cm②畔、水田
③赤い触覚、斑点米をおこす害虫

カエルの仲間

①体長②主な生息場所③特徴

①2-4cm②水田、畑、集落地
③目の後ろに黒斑

①3-6cm②湿地、水田
③畔に泡状の卵を産む

①12-18cm②ため池、水路
③大きい

①4-8cm②草地、森林、水田
③背中の両脇の線が直線

①4-8cm②森林・水田
③背の両脇線が曲がる

①3-6cm②ため池、水路
③いぼ状の突起

幼生 水路でよく見られる種

①5-10cm②ため池、水田、水路
③スマートで足が長い

①4-9cm②ため池、水田、水路
③トノサマガエルより足が短くずんぐり

カメの仲間

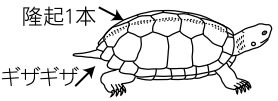
①体長②主な生息場所③特徴

①25cm②ため池、水路③目の後ろに赤い筋、別名ミドリガメ

①20cm②ため池、水路
③甲羅に3本の隆起がある

イシガメ 重

クサガメに似た種に「イシガメ」がいます。下記の違いがあります。



・クサガメは臭い(名の由来)。
・イシガメの生息地は少ない。

鳥の仲間

①全長②主な生息場所③特徴

①約90cm②河川、湖沼
③体が大きく、くちばしが長い

①約70cm②河川、湖沼、水田
③くちばしが短め

①約60cm②河川、湖沼、水田
③くちばしが長い、足の先が黄色

①約50cm②河川、湖沼、水田
③頭から胸が橙黄色

①約95cm②河川、湖沼、水田
③背面が青灰色、頭に黒帯

①約60cm②河川、湖沼、水田
③背面は黒と灰色。首が短い

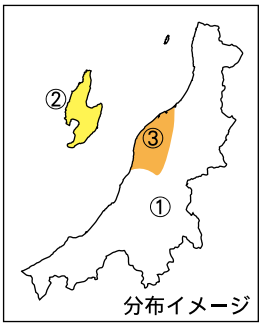
よく見てみよう！③ サドモグラとエチゴモグラ

新潟県内には3種類のモグラがいます(右記)。アズマモグラは全国的に見られますが、サドモグラは佐渡島、エチゴモグラは新潟市を中心とした越後平野にしかいない珍しいモグラです。

①アズマモグラ(120～160mm)

②サドモグラ(160mm前後) 重

③エチゴモグラ(175mm前後) 重



①多年草又は一年草②見つけやすい時期③特徴

●水田や湿地の植物

①一年②秋③近年休耕田などでよく見られるようになった

①一年②春③5枚の黄色いガク片とだ円形の集合果が特徴的

①一年②夏③花は葉より高くつき、大きくてよく目立つ

①一年②夏
③花は小さく、葉よりも低い

①多年②夏③白い花と矢のような形の葉が目だつ

①多年②夏-秋③地面をおおうように茂り、アゼムシロとも呼ばれる

①多年②秋③葉が菊のように切れ込む。花は5mmほど

①一年②秋
③葉は先のとがった卵形

●水路の植物

①多年②夏③葉は細長く、流水中に生育する

①一年②秋③葉の付け根から棒状の果実がのびる。紅葉が美しい

①一年②秋③たくさんの葉の真ん中にボタン型の花をつける

①一年②秋③茎の先に小さな花のかたまりが「品」の形に3つ集まる

①多年②秋③小さな花が球形に集まり、茎の先に1個つく

①一年②秋③球形の花の集まりには短い柄があり、茎の先に数個つく

①一年②秋
③葉に鋸歯がある（アゼナはない）

①多年②夏③舟形の浮葉が水面をおおう

①多年②夏③山間の冷たくきれいな用水路などに生育する

①多年②夏③葉の断面は三角形で、中はスポンジ質

危険な生きものに気を付けよう！

ハチの仲間

スズメバチ

●刺されないために‥

- ハチは、頭など黒い部分に向かってきます
- 明るめの服装を選び、帽子をかぶりましょう

●刺されたときの対処法

- 近くに巣がある場合は速やかに離れます
- 傷口を水で洗い、虫刺されの薬を塗ります
- 以上の処置の後、医療機関を受診してください。特に刺された後に何か変わった症状が出た場合はできるだけ早い受診が必要です

ヘビの仲間

毒のあるヘビ

※ヤマカガシは奥歯に毒があります

毒のないヘビ

アオダイショウの幼蛇は、模様がはっきりしておりマムシに似ています

シマヘビの幼蛇は、しま模様が薄く、他のヘビに間違われます

■問合せ先　新潟県農地部農村環境課
〒950-8570　新潟市中央区新光町4番地1
TEL:025-280-5367　FAX:025-285-0148